

みんなのギャー

市民の皆さんの投稿コーナーです。
 誌面の都合で、掲載できないことがありますが、
 締め切りは、前月10日です。

投稿・問い合わせ
 福津市中央公民館
 ☎43・2100
 FAX 43・2868



防災講習会を学んだこと

昨年12月に宗像地区消防本部の署員から「災害に関する基礎知識」の話を聞きました。福津市と宗像市の境の西山断層を震源とする地震(Magnitude 7.6程度)の場合、福津市では発生から最短2分以内に20cmぐらいの津波の第1波が到達するそうです。

●津波に対する心得
 津波警報が伝わらない、見聞きできない事もある。強い揺れや、ゆっくりとした揺れを感じたら自らの判断で避難してください。

●人はなぜすぐに避難しないのか
 「本当に危険が迫ったら行政から指示があるはずなのでは」と思ってしまう。情報に縛られないで、率先して行動してほしい。

●避難に対する心得
 海に囲まれている日本ではこれまで何度も大きな津波に襲われている。津波からの避難は、より遠くではなく、より高い所へ。

●自助と共助が生命を救う
 家族でハザードマップを確認し、連絡先を決めておく。地域の助け合いが大切で、自主防災組織を作る。

福津市地域婦人会は、女性防災クラブを結成し、家庭で、職場で、地域で日頃から、地震に対する備えと対策を万全にし、生活の全ての場面での防災対策を地道に継続していく運動をしています。
 皆さんも大切な家族を守るために防災について話し合います。

問い合わせ 井手利子 ☎42・2524

【川柳「虹の会」】

にているねひととからすのあるきかた
 六歳 藤本こころ
 ボートとねしてたらボールまたくくり
 小一 安西 夏海
 今私こたつてみかん食べてます
 中一 安西 七海
 あの人に想いを込めて年賀状
 林田恵津子
 寒風に外出できるありがたき
 石田喜和子
 友集い思いおもしろいチョコづくり
 久保山裕明
 雪の朝天使が増えた賀状待つ
 空谷 弘道
 大正琴習いはじめる小雪舞う
 奥 節子
 初詣で背筋伸ばして若返る
 松井 貞子
 うさぎ小屋一人住むには広すぎる
 長井すみ子
 振り向けばやっぱり私浮いている
 河内やすこ
 幼なき手つなぐ絆の温かさ
 百武 海子
 とびきりの笑顔の写真用意する
 安井 秀子
 そろりそろり晴れ着の娘らは初詣で
 下釜 京子
 押入れの隅で目覚めるお雛さま
 村山 明美
 お雛さまあられが欲しい正座する
 中山 さえ
 深呼吸吸体一杯森の色
 東 浩子
 近づいて来る足音へボール蹴る
 水谷そう美
 ひとすじの涙の中についた嘘
 柳田 涼子

【海】

冬座敷昭和の顔の同窓会
 岡部ヤエ子
 煮凝りや余生慌てることもなし
 凡 天
 屋根に地に散り敷き銀杏明りかな
 つるみつお
 寄せ鍋に夫の笑顔を思い出す
 前田フヂエ
 紅葉を見上げる白き天守閣
 小林 淑子
 残照の波きらきらり冬の海
 田中 照子
 頬杖をつき芋一つ焼けるまで
 原田 令子

【津屋崎俳句会】

松千歳竹万代を門松や
 松尾 忠義
 門松の竹切る度に節の鳴る
 室元松希典
 短日の人恋うる日の静かなり
 鈴木 敦子
 破魔矢持つ孫の手指を包み込む
 藤山 圭子
 島人がわかれに渡すめかるがや
 熊本 えみ
 家系図の中のひとりよ木守柿
 熊本 隼

俳句【太郎丸俳句会】

マネキンの顔いろいろと冬帽子
 松下 桂子
 石庭の石動き出す初日の出
 塩毛 信子
 初暦病歴ちがう仲間かな
 木下 正治
 脊振嶺に雲の遊べり年新た
 畑迫みさを
 古びたる生家の屋根の初日かな
 竜口 雅博
 除夜の鐘未だ煩惱断ち切れず
 江頭 憲次
 吹雪く夜馬も睫毛も濡らしをり
 西山 典子
 聞き馴れし音も新らしお元日
 下瀬 孝子
 願ひごとみな同くらし初詣
 中村加寿子
 木枯や選挙ポスターみな笑顔
 高見 元子
 飽食の日々にありしも年用意
 納富 早苗
 かけ声ものせて大注連縄飾る
 目代タカ子
 初雪やあわてて羽織る古き服
 加藤 熱代
 新年や何か不安のつきまといふ
 田中二史子
 玉砂利の音も軽やか初句会
 黒岩貴美子
 そこそこの幸せもらひ注連飾る
 薄 多佳子

短歌【わたつみ短歌会詠草】

痛む膝さすりてをればよろよろと
 北富れいこ
 冬の蠅われにちかよりて来る
 初収穫の紫芋で娘はつくる
 島崎 渚
 スイートポテト甘さほど良き
 このはなし前にもした気がするけれど
 銭花 治代
 あとにはひけず話しつづけたり
 若き巫女白衣の内のとり肌を
 富田 浮風
 かくして凧と浦安を舞う
 桑畑くちびるそめてくわの實たべ
 野部 フクヨ
 蚕のごとく糸をはこうか
 満ち潮のよせくる波に釣りをする
 浜崎 敏江
 小舟揃ひてみな揺らぎぬつ

【一般投稿】短歌

軀から心の抜け出す日ももはや
 山形 四郎
 せまり居らむふり返れば海
 天翔るニッポニア・ニッポン新春の
 うす紅色の佐渡の朱鷺かな
 宗像 治子
 弟よ早く治癒して約束の
 口力岬にて会う日待ちおり
 凍土の国で加療する弟よ
 見舞いたくとも言葉話せず
 坂口 怜子
 ひゅうひゅうと木枯らし吹きて庭木にも
 ひよどりの来て我をなぐさむ
 徳永タミ子
 この寒き君等を強く育つるも
 心に芽生えし優しき忘るな
 方木 修一
 日を追って虚しさつのる亡き人を
 想って日々は彼方へすぎゆく
 大川原雪子

【一般投稿】俳句・川柳

すれ違うものみなやがて時雨けり
 両手からあふれる記憶冴えざえと
 佐々木淳子

エンディングノートに明かず嘘誠
 戦火を落として祖父の海は風ぐ
 中原 恵子

チョンマゲの束ねも切れて大相撲
 枯葉おち色あざやかな冬紅葉
 中島 久次

時雨来て掃がず眺むる山茶花は
 濫觴と云えど支流にひつかかる
 本間 碧水

裸木を朱色に粧う老翁柿
 練炭を囲みし内に湯気たちぬ
 古賀新太郎

戦さなき地球を願ふ初日の出
 落葉舞う冷たき風に冬近し
 徳永タミ子

すれ違う火花を散らす冬の雲
 釜かけて待つ人もなき時雨かな
 大川原雪子

北風やものみな凍る鐘の音
 青鉢に小葉南天の紅しだれ
 菅田 隆一
 松本 連蔵

囲碁・将棋大会 結果

市実年囲碁会12月例会

今回は、2月3日(第1火曜日)、2月17日(第3火曜日)午前10時受付締め切りにより、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	佐藤 弘	牛垣 徹	今丸 英則
2	岩谷 巖	井本 雅文	田中 悟
3	木植 宏	寛 芳武	横山 忠雄
4	山口 忠男	阿部 学	満生 健一
5	石井 隆夫	東 輝雄	須貝 修
6	堺屋 光男	三宅 三郎	藤井 新吉
7	高木 正信	鶴留 昭	森北 勲
8	桜井 二郎	能美 一丸	肥高 弘久
9	松尾 正久	荒巻 涉	西住 高之
10	平 輝美	立和田 實	堺 典忠
11	竹山 晃	立花 基喜	安室 典忠

連 満生 忠雄 ☎43・2420

福津市将棋同好会12月例会

	1位	2位	3位
A	北原 秀誠	春日 久行	滝口 純一
B	村上 良明	川端 政憲	松田 滝男
C	実崎 雄太	花田 友行	工藤 幸夫
D	安波 寛	松原 恒二	染森 和治
E	安松 辰男	井上 安高	梶木 繁實
F	遠藤 誠	木村 茂治	古関 義久

連 吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会12月例会

今回は、2月8日(第2日曜日)午前10時00分受付締め切りにより、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	今丸 演⑤	大野 政嗣④	岩谷 巖⑤
2	執行 清春⑤	三原 敏男④	牛垣 徹⑤
3	福田 豊④	荻野 力④	花田 和彦④
4	満生 忠雄④	山口 忠男④	井本 雅文④
5	森北 新吉④	堺谷 光男④	中嶋 孚④
6	廣瀬 博喜④	須貝 健一④	柳川 満④
7	松尾 正久④	中嶋 一④	内田 義徳④
8	上野 勲④	高島 正恵④	城野 正雄④
9	春藤 哲夫①	山本 正三②	竹山 晃②

連 井本 雅文 ☎42・0566 三原 敏男 ☎42・3916
 ◎は二段、②は2級

津屋崎囲碁同好会12月例会

今回は、2月22日(日)午前10時から文化会館で開催します。

	1位	2位	3位
A	執行 清春④	今泉 武志④	魚住 洋二④
B	中嶋 孚④	國廣 志英④	林田 健介④
C	松尾 正久④	柳川 満④	宮川 義信④
D	灘邊 英雄④	春藤 哲央①	山本 正三②

連 永島 和美 ☎52・5610 ◎は二段、②は2級